

- 1 会議名 議会運営委員会  
2 日 時 令和5年3月24日（金）  
開会 午後1時15分  
閉会 午後1時25分  
3 場 所 正・副議長応接室  
4 出席委員 （委員長）片岡健一郎、（副委員長）須藤智子  
（委員）谷平敬子、宮川隆、榊谷規子  
5 欠席委員 なし  
6 出席議員 伊藤隆信議長、関戸郁文副議長、水野忠三議員、大野慎治議員  
7 説明員 行政課長 佐野剛  
8 事務局 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕  
9 委員長あいさつ  
10 議長あいさつ  
11 協議事項

（1）議案の委員会付託について

議会事務局統括主査：資料に基づき説明

資料のとおり所管の委員会に付託するものと決した。

【質疑】

質疑なし。

（2）常任委員会の閉会中の継続審査申出について

議会事務局統括主査：資料に基づき説明

資料のとおり総務・産業建設常任委員会の閉会中の継続審査事項に付することに決した。

【質疑】

質疑なし。

（3）その他

（本会議場での資料要求について）

片岡委員長：本会議場で議員からの発言により執行機関へ資料を要求された。内容としては付託委員会審査に間に合うようにという申出であったが、このことについて協議したい。普段から資料要求の手続きにより、議員の求めに応じて議長が市長に対して書面で資料を要求している。本会議場での発言によって資料を要求されたことに関して委員から意見をいただきたい。

榊谷委員：これまでも本会議等で何度も資料を要求してきている。

須藤副委員長：このことを問題視して、以前に議会運営委員会で取り扱ったのではないか。

榊谷委員：本会議での質疑の中身に関係していることだから、今回は案件ごとにモデルケースも考えられる中で口頭での答弁も難しいだろうし、妥当ではないか。質疑の流れでの要求であって自然なことではないか。

須藤副委員長：私たち議員は普段から文書での資料要求ができるのであるが。その制度を活用して資料を用意してもらえば良いのではないか。本会議中に口頭で行う行為を取り上げているのである。

片岡委員長：そのとおりで資料要求という行為自体に問題があるのではなく、正式な手続きを踏まえて要求すべきではないかという議論である。やはり正式な手続きを踏んでいただくということが肝心であると考えます。

大野議員：当時私が委員長であった際に、委員会という組織として審査に資料が必要と判断して要求したことがある。例えば委員が委員会審査に資料が必要と判断したなら、それを委員長に申し出て委員長が委員会組織として資料の必要性を判断した上で人数分の資料を要求するというのが正しいのではないか。

片岡委員長：そのとおりに思う。委員会の委員長であったり、議会の議長を通して要求するのが本来の手続きと考える。今回、議員個人として資料が必要と感じたならば制度を利用して議長に願い出てください。結果的に本会議で全議員に配付する場合は議長を通して、委員会で全委員に配付する場合は委員長を通して資料を要求することを基本に考えていただきたい。この点を確認したいのである。委員からご意見はあるか。資料要求を否定するのではなく、正式な手続きを議員で共有したいがための議論である。

谷平委員：今、委員長が述べられた手続きを取るのが最良と考える。

宮川委員：議案審議に必要なものは事前に入手すべきであるし、本会議であれば議長に対して、委員会であれば委員長に対してであるが、必要になってくる資料があれば議長や委員長にお願いして組織として資料が必要となる判断をしていただいたうえで、長の名前で要求していくのが良いと考える。当然に資料だってすぐに用意できるものや用意できないものもあるので、担当課との確認も必要になってこよう。その場で口頭で資料をお願いして、審議が滞ってしまうのは良くない。

榊谷委員：この前の発言で審議は滞っていなかった。

宮川委員：この前の資料要求発言に対して言ったのではない。

榊谷委員：この前の発言は自然な流れであった。

宮川委員：原則論として発言している。

片岡委員長：この前の発言に対して審議が止まったという議論はしていない。本会議中に議員個人が発言でもって資料を求めるのではなくて、議長を通すという手続きを踏まえて資料を要求いただきたい。この基本を原則として議員間で確認したいのである。

各委員：「そのとおり。」という発言有り。

梶谷委員：わかりました。

片岡委員長：極論ではあるが、本会議中に議員個々がそれぞれに発言でもって資料要求を始め出すと議事の整理もできなくなる。議長を通して資料を要求していただきたい。

須藤副委員長：議会事務局長よろしいか。

議会事務局長：以前の議会運営委員会においても同様の議論がなされて、今のような確認を取って確認がなされていたので、よろしいかと考える。

須藤副委員長：以前に梅村議員が議長の際に議員間で確認し合った件である。

片岡委員長：再度の確認であったが、資料を必要とする際には長を通して手続きいただきたい。

12 その他

特になし。